



平成23年8月3日  
内閣府(防災担当)

## 8月20日から「防災フェア2011」を開催

8月30日(火)から9月5日(月)までは防災週間です(昭和57年閣議了解)。

この期間を中心に、全国各地で展示会、講演会、防災訓練など、国民の防災意識の高揚と、防災知識の普及・啓発のための様々な取組が行われます。

この防災週間の主要行事として、内閣府、防災推進協議会の共同開催で、8月20日(土)から下記のとおり「防災フェア2011」を開催します。

本年は、東日本大震災で「釜石の奇跡」と言われ、学校にいた生徒全員が生き延びることができた釜石東中学校の先生と生徒が参加し、防災についてのこれまでの取組みや、津波の体験を語っていただく報告会を実施します。また、防災に関する展示や体験を通じ、災害時の心構えや日頃の備えなど、減災の重要性を広くアピールします。

なお、会場である東京臨海広域防災公園には、ニンテンドーDSを使って、首都直下地震発生後72時間の生存力を付ける体験学習ツアーなど、防災を学べる多くの施設がそろっています

詳細は次のホームページからもご覧いただけます。皆様のご来場をお待ちしております。

<http://www.bousai.go.jp/fair2011/>

### 記

#### 1. 期間等

平成23年8月20日(土)～8月21日(日)

テーマ:「もう『もしも』ではない～思いを備えにつなげよう～」

#### 2. 会場

東京臨海広域防災公園(ゆりかもめ「有明」駅下車、徒歩1分)

#### 3. 主催等

主催:内閣府、防災推進協議会

(※ 防災推進協議会は昭和57年設立、日本赤十字社など66団体で構成)

共催:国営東京臨海広域防災公園、全国公民館連合会、全労済

後援（予定）：警察庁、総務省、消防庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、  
経済産業省、国土交通省、気象庁、海上保安庁、防衛省、東京都、江東区

**4. 事業概要** 別添のとおり

**〔本件問い合わせ先〕**

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（災害予防担当）付 石丸、山村、折戸

Tel 03-3503-9394(直) Fax 03-3581-8933

もう『もしも』ではない  
～思いを備えにつなげよう～



# 防災フェア2011

入場無料

8月20日(土)～21日(日)

会場:東京臨海広域防災公園

東日本大震災を機に高まった国民の防災への意識を行動へ!  
ゲームや実験、体験を通して家族みんなで防災の知識を  
楽しく学べる「ぼうさいカフェ」や、被災地の生徒の声を  
生で聴ける体験報告会等を実施します

## ぼうさいカフェ

ファミリーが気軽に参加して防災を楽しく学べるイベントが満載!

8/20(土)～21(日)

**防災ラジオドラマづくり** 13:00～14:00  
避難所の運営に関するラジオドラマの収録を体験



**クラウンショー**  
15:15～15:45  
防災をテーマにしたクラウンショー

**自分防災マップづくり**



**住まいの保障と  
防災相談コーナー**



**紙ぶるると  
ストローハウス工作実験**

8/20(土) 16:00～17:00

8/21(日) 11:00～12:00  
16:00～17:00

**防災落語  
三遊亭京楽さん**

阪神大震災をテーマに  
命の尊さや、家族の絆を  
描いた作品を披露



**Dr.ナダレンジャーの  
防災科学実験ショー**

「Dr.ナダレンジャー」による  
実験を交えた防災解説



## 「防災フェア2011」体験報告会

**「東日本大震災から学ぶ  
～いかに生き延びたか～」**

8/21(日)開催! 13:00～14:40

現地の「生の声」を聞く貴重な機会です!

※詳細は裏面をご覧ください

## 災害救助犬の実演

8/20(土) 14:00～15:00 8/21(日) 12:00～13:00  
14:00～15:00

災害救助犬による実演を交えたショー



8/20(土) 13:00～17:00

**災害対策特別研修会**  
公民館の避難所運営について学ぶ

8/20(土) 13:30～16:30

**企業防災セミナー**  
「東日本大震災と事業継続計画(BCP)」

## 東京臨海広域防災公園 (東京都江東区有明3丁目)



■最寄駅:ゆりかもめ「有明」駅より徒歩1分/りんかい線「国際展示場」駅より徒歩4分  
※お車でのご来場はご遠慮ください  
■お問い合わせ:03-3529-2180(電話)/03-3529-2188(FAX)

防災クイズラリー【両日開催】防災グッズをGETしよう!

# 防災フェア2011

8/21  
(日)

## 「防災フェア2011」体験報告会 「東日本大震災から学ぶ ～いかに生き延びたか～」

◆時 間：開場12:00～ 開演13:00～14:40

◆場 所：有明の丘広域防災施設内会議室

◆予定人数：200名程度(入場自由【無料】)

※定員を超える場合は入場を制限することがございます。

◆内 容：岩手県釜石市では、東日本大震災で市内の小中学生のほぼ全員が津波から生き延びることができ、「釜石の奇跡」と呼ばれました。それは、これまでの防災教育の成果が発揮されたことによるものです。そこで、釜石東中学校の先生と生徒から、これまでの防災教育の取組みや震災当時にとった行動、体験を通じて皆さんに伝えたいことについて報告していただきます。また、避難所での生活実態等について、陸前高田市の小学校で避難所の運営をされた方から報告をいただきます。報告に先立ち、田村圭子新潟大学教授から、東日本大震災の経験から学ぶべきことについて基調講演をいただきます。

◆出 演 者：

コーディネーター：田村圭子氏 新潟大学危機管理室教授  
中央防災会議委員、中央防災会議  
「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」委員  
岩手県釜石市立釜石東中学校(教師、生徒)  
岩手県陸前高田市立米崎小学校 避難所運営 佐藤一男氏



### 展 示

8月20日(土)～8月21日(日)

#### 東日本大震災 写真パネル展示

#### 「防災ポスターコンクール」 受賞作品展示

#### 防災推進協議会等による 防災関連展示

#### トレーラーハウスの展示 (安心・快適性の体験)



災害時に避難所、休憩所等として活用

### 両日開催

#### 「買って応援しよう！」 被災県の産品即売会



都市農山漁村交流活性化機構

### 両日開催

#### 起震車の展示と体験



8/21  
(日)

防災フェア2011 関連行事：東日本大震災ボランティア合同説明会  
(防災推進協議会、NPO法人 夢職人)

※イベントプログラム、実施時間、実施場所は変更になる場合がございます。



# 東京臨海広域防災公園

The Tokyo Rinkai Disaster Prevention Park



**入場無料**

## そなエリア東京

### 防災体験学習施設

東京直下  
72h  
TOUR

もしここで大地震がおきたら…  
国や自治体などの支援体制が十分に整うまでは、自力で生き残らなければなりません。  
その目安は3日間、72時間といわれています。

**72時間、どう生き残るか?**

「東京直下72h TOUR」はマグニチュード7.3、最大震度6強の首都直下地震の発災から避難までをニンテンドーDS®を使ったクイズに答えながら、生き抜く知恵を学ぶ防災体験学習ツアーです。

**ニンテンドーDS®をもって遊びにおいでよ!**

自分のDSを使って体験できます。  
※DSは貸し出しもしています。

nintendo zone.  
ニンテンドーゾーン

※ニンテンドーDSシリーズすべてに対応

防災学習ゾーンでは、首都直下型地震をわかりやすく紹介するミニシアターや、PCによる防災クイズコーナー、世界の防災用品の展示、各種防災ゲーム体験ができます。

☆ 防災体験学習施設「そなエリア東京」  
そなえる+エリアの造語。「ここでの体験と学習を通じて、「災害をイメージする力」と「対応力」を身につけることで、災害への備えにつながる場所」を意味しています。



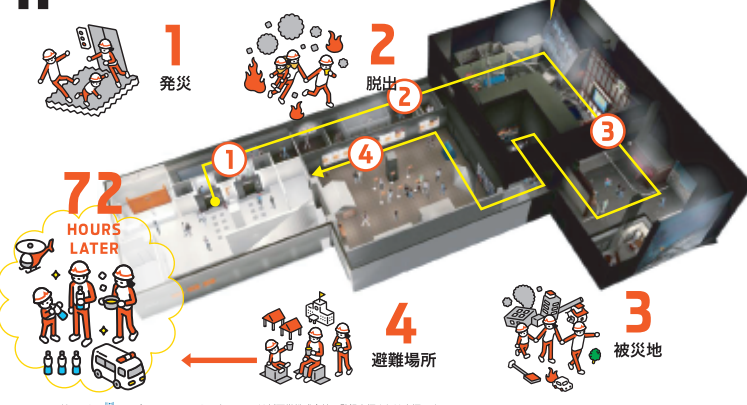
# そなエリア東京

## 防災体験学習施設

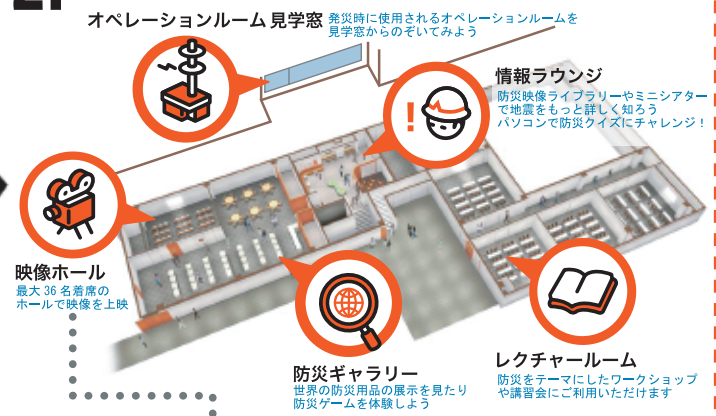
東京直下72h 地震発生後72時間の生存力をつける、体験学習ツアー  
 ニンテンドーDS®を使って「防災クイズ」に挑戦  
 音響・照明・映像により余震が繰り返されるジオラマの中を、ニンテンドーDS®を使ったクイズで注意事項を確認しながら避難場所へ移動します。シネマステーションでは首都直下地震の再現CG映像を上映しています。



### 1F 防災体験ゾーン



### 2F 防災学習ゾーン



## 東京臨海広域防災公園

### The Tokyo Rinkai Disaster Prevention Park



**映像ホール**  
メッセージ映像空間

大型プロジェクターによる映像ホール。2009年にフジテレビほかにて放送されたアニメ「東京マグニチュード8.0」を、この施設用に再構成した「東京マグニチュード8.0～東京直下72h～」を上映いたします。

東京マグニチュード8.0  
東京直下72h TOUR

tokyo-m8.com

東京臨海広域防災公園は、首都圏で大規模な地震災害等が発生したとき、国や地方公共団体等の緊急災害現地対策本部が設置され、公園全体が広域的な指令機能を受け持つ場所となります。

※大規模災害が起きたときには上記のような機能となるため、避難場所としてはご利用できません。

平常時には、花と緑があふれる国営公園 (6.7ha) と都立公園 (6.5ha) が融合した広大なスペースで、軽い運動やピクニックを楽しむなど、休憩・休息の場として広くお客様に使って頂ける公園です。公園外周には緑陰となる樹木や花木が植えられており、海風に当たりながら、季節感を感じることでできる、心地よい空間です。広大な芝生広場や舗装された広場では、防災訓練や様々なイベントが実施され、防災を身近に感じながら楽しく学ぶことができます。



### 交通アクセス



### ご利用案内

- 【東京臨海広域防災公園】
    - 開園時間 午前6時～午後8時 (12/31～1/1 休園)
    - 入園料 無料
  - 【そなエリア東京】～防災体験学習施設～
    - 利用時間 午前9時30分～午後5時 (入場は午後4時30分まで)
    - 休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合は閉館し、翌日休館) ※年末年始及び臨時休館日があります
    - 入場料 無料
- 【ご利用に関するお問合せ】  
 東京臨海広域防災公園 管理センター  
 〒135-0063 東京都江東区有明3丁目8番35号  
 TEL: 03-3529-2180 FAX: 03-3529-2188  
 (運営管理: 西武造園・NHKアートパートナーズ)

### 最寄駅

りんかい線 → 「国際展示場駅」より徒歩約4分  
 ゆりかもめ → 「有明駅」より徒歩約2分  
 ※当施設に駐車場はございません